



平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 協立電機株式会社

コード番号 6874 URL <http://www.kdwan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西 信之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長

(氏名) 江口 和之

TEL 054-288-8888

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	6,776	△8.0	183	△10.3	193	4.1	115	34.8
28年6月期第1四半期	7,365	1.0	204	△22.1	185	△45.2	85	△56.5

(注) 包括利益 29年6月期第1四半期 202百万円 (—%) 28年6月期第1四半期 △51百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第1四半期	28.60	—
28年6月期第1四半期	21.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
29年6月期第1四半期	21,848		9,074		39.8	
28年6月期	21,735		9,032		39.9	

(参考) 自己資本 29年6月期第1四半期 8,691百万円 28年6月期 8,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	40.00	40.00
29年6月期	—				
29年6月期(予想)		0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	△3.1	450	△14.4	450	△15.3	300	△12.1	74.54
通期	32,000	2.3	1,100	△8.7	1,100	△6.0	650	△14.3	161.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P4「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年6月期1Q	4,369,200 株	28年6月期	4,369,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年6月期1Q	344,554 株	28年6月期	348,754 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年6月期1Q	4,024,646 株	28年6月期1Q	4,000,364 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、本年初からのドル高円安の影響及び中国やASEANを中心としたアジア経済の成長減速等により輸出企業を中心に業績が低迷し、日本経済全体としては底割れを回避したものの、極めて緩やかな経済成長で推移しました。

当社グループとしましては、縮小する国内設備需要を直接的（輸出）、間接的（国内仕切）に海外の新規需要を取り込むことで業績を拡大して参りましたが、当四半期は一時的に受渡の谷間になったこともあり減収となる一方、売上総利益率が改善し、且つ前第1四半期に発生した為替差損等一過性の損失要因も微小になったことから増益となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は67億76百万円（前年同四半期比8.0%の減）となり、損益面としましては、営業利益が1億83百万円（同10.3%の減）、経常利益が1億93百万円（同4.1%の増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が1億15百万円（同34.8%の増）となりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

<インテリジェントFAシステム事業>

インテリジェントFAシステム事業では、前年同四半期に利幅が薄い大型の太陽光発電システムビジネスの売上があったこと等により、当第1四半期売上高は減収となりましたが損益面では増益を確保しました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は20億85百万円（前年同四半期比13.4%の減）、営業利益は9百万円（同5.1倍）となりました。

<IT制御・科学測定事業>

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向にあります。一方、当事業でも科学測定事業は科学分析・計測機器等に代表される企業の新製品開発を目的とする部門や品質管理部門を対象とするため、景気の動向に左右されにくく安定的な分野であります。当第1四半期連結累計期間においては試験装置ビジネスの大きな売上が少なかったことと、前第1四半期連結累計期間におけるメカトロクスビジネス好調の反動等から減収・減益となりました。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は46億70百万円（前年同四半期比5.4%の減）、営業利益は2億45百万円（同12.5%の減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計額は218億48百万円で、前連結会計年度末に比べ1億12百万円の増加となりました。これは主として現金及び預金が5億38百万円減少した一方、受取手形及び売掛金と電子記録債権を合わせた売上債権が2億99百万円、流動資産のその他に含まれる前払金2億87百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、負債の合計額が127億74百万円で、前連結会計年度末に比べ70百万円の増加となりました。これは主として支払手形及び買掛金と電子記録債務を合わせた仕入債務が4億70百万円、未払法人税等が2億50百万円減少した一方、流動負債のその他に含まれる前受金4億82百万円、短期借入金3億円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、純資産の合計額が90億74百万円で、前連結会計年度末に比べて42百万円の増加となりました。これは主として配当金支払い等により利益剰余金が45百万円減少した一方、株価上昇によりその他有価証券評価差額金が66百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

我が国経済の足元の状況は緩やかな成長を続けており、当面は大きな変動なく順調に推移するものと予想しております。また当社グループを取り巻くビジネス環境も省力化のための設備更新投資等には底堅い需要があり、今後増産投資等の低迷をカバーできるものと予想しております。

以上により、平成29年6月期の通期業績予想につきましては、平成28年8月10日の決算短信にて発表の連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,656,773	1,118,140
受取手形及び売掛金	9,391,603	9,530,780
電子記録債権	1,115,406	1,276,023
有価証券	103,495	101,790
商品及び製品	498,298	563,743
仕掛品	444,637	384,543
原材料	470,893	541,909
その他	392,918	721,480
貸倒引当金	△74,295	△74,849
流動資産合計	13,999,732	14,163,563
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,905,056	4,905,056
その他(純額)	893,487	884,829
有形固定資産合計	5,798,544	5,789,886
無形固定資産		
	96,179	86,813
投資その他の資産		
投資有価証券	1,405,369	1,403,873
その他	496,646	465,823
貸倒引当金	△60,690	△61,519
投資その他の資産合計	1,841,325	1,808,176
固定資産合計	7,736,050	7,684,877
資産合計	21,735,782	21,848,440
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,591,915	6,134,051
電子記録債務	884,718	872,354
短期借入金	1,800,000	2,100,000
未払法人税等	341,117	90,829
賞与引当金	139,849	278,274
役員賞与引当金	39,945	-
工事損失引当金	49,600	25,700
その他	586,269	1,005,244
流動負債合計	10,433,415	10,506,454
固定負債		
長期借入金	1,700,000	1,700,000
退職給付に係る負債	204,507	204,493
その他	365,740	363,084
固定負債合計	2,270,247	2,267,578
負債合計	12,703,663	12,774,032

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,860,111	1,860,490
利益剰余金	5,776,829	5,731,130
自己株式	△429,003	△423,840
株主資本合計	8,649,377	8,609,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,849	82,634
その他の包括利益累計額合計	15,849	82,634
非支配株主持分	366,891	382,553
純資産合計	9,032,119	9,074,408
負債純資産合計	21,735,782	21,848,440

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	7,365,585	6,776,817
売上原価	6,271,671	5,706,525
売上総利益	1,093,913	1,070,291
販売費及び一般管理費	889,665	887,031
営業利益	204,248	183,260
営業外収益		
受取利息	2,334	1,468
受取配当金	1,544	1,215
仕入割引	8,615	8,047
雑収入	9,636	8,481
営業外収益合計	22,131	19,211
営業外費用		
支払利息	3,920	2,742
手形売却損	80	91
売上割引	765	776
為替差損	34,003	4,043
雑損失	1,666	1,328
営業外費用合計	40,437	8,983
経常利益	185,942	193,488
特別利益		
固定資産売却益	32	9
投資有価証券売却益	8,500	19,792
特別利益合計	8,533	19,802
特別損失		
固定資産除却損	71	11
固定資産売却損	6	12
投資有価証券売却損	-	7,161
投資有価証券評価損	32,669	-
特別損失合計	32,746	7,185
税金等調整前四半期純利益	161,729	206,105
法人税等	69,853	75,098
四半期純利益	91,875	131,006
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,450	15,888
親会社株主に帰属する四半期純利益	85,424	115,118

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	91,875	131,006
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△143,195	71,168
その他の包括利益合計	△143,195	71,168
四半期包括利益	△51,320	202,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△39,607	181,903
非支配株主に係る四半期包括利益	△11,712	20,271

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,407,775	4,936,175	7,343,951	21,633	7,365,585
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,543	23,489	91,033	17,591	108,625
計	2,475,318	4,959,665	7,434,984	39,225	7,474,210
セグメント利益	1,904	279,880	281,785	31,515	313,300

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	281,785
「その他」の区分の利益	31,515
全社費用(注)	△109,052
四半期連結損益計算書の営業利益	204,248

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,085,955	4,670,962	6,756,917	19,899	6,776,817
セグメント間の内部売上高又は振替高	38,852	23,899	62,751	17,938	80,689
計	2,124,807	4,694,861	6,819,669	37,837	6,857,506
セグメント利益	9,657	245,029	254,686	29,913	284,600

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	254,686
「その他」の区分の利益	29,913
全社費用(注)	△101,339
四半期連結損益計算書の営業利益	183,260

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。